



衣笠病院にご入院なさった方と、ご家族の方へ



衣笠病院のチャプレンについて



当院には、チャプレン（病院付牧師）がいます。

「これからどうなるのだろう」、「私は何のために生きてきたのだろう」、「私が大事にしていることは何だろう」というような問いは、どなたの人生の根底にもあるものでしょう。しかし、大きな病を経験され、あるいはおそばで支えてこられた皆様は、今まで以上に辛くなったり、不安になったり、反対にとっても満たされた思いになったりされることもあるのではないのでしょうか。

チャプレンは、お一人おひとりの精神的な営み、価値観などをお聴きして、「今、人生のどこににいるのか」をご一緒に考えます。チャプレンはキリスト教（プロテスタント）の牧師ですが、キリスト教を勧めたり、無信仰や他の宗旨を否定したりすることはありません。いわゆる「スピリチュアルケア」の専門職ですが、大仰に構えず、雑談をしたり、ご一緒に散歩したり、何もしゃべらず、そっとおそばにいらしていただいたりすることもあります。皆様のお部屋をお訪ねしたときには、そのときお感じになっていることを、そのままお伝えください。

チャプレンの訪室を望まれないときは、気兼ねなく、その場でお断りいただくか、他のスタッフにその旨お申し付けください。またキリスト者の方には、信仰上の支えについてもお応えさせていただきます。

皆様は、これまで本当に大変な療養の日々を送ってこられたことと思います。どうかこれからの毎日、すべての時が、神さまに守られ、平安のうちにありますように。

衣笠病院グループ チャプレン室

チャプレン 吉住 高志（チャプレン室長／病院専属牧師）
赤松 真希（チャプレン／病院専属牧師）

チャペル

本館2階のチャペルは、心を落ち着けたり、祈りを捧げたりするためにご自由にお使いいただけます。（病院が会議等で使用している時もあります）

礼 拝

於 本館2階チャペル
毎朝（日曜・祝日を除く） 8：30～8：45
毎月第1金曜日 17：15～17：45

礼拝は、どなたでもご参加いただけます。病室からの移動でお手伝いの必要なときは、遠慮なくお声かけください。